野田村（のだむら）

【全国地方公共団体コード】035033　【地域指定】過疎、辺地、振興山村、特定農山村、豪雪地帯、都市計画、農業振興地域
【所在地】野田村大字野田第20地割14番地　【電話】0194(78)2111
【インターネットホームページ】http://www.vill.noda.iwate.jp/

第1期
任期R11.2.26

キャッチフレーズ等	北リアスの砂浜に魅せられて			
花	はまなす	木	くろまつ	鳥	せきれい
村長	小野寺（おのでら） 勝幸（かつゆき）	副村長	小谷地（こやち） 鉄也（てつや）	
議長	米田（まいた） 忠一（ちゅういち）	副議長	米田（まいた） 徳一郎（とくいちろう）	

【沿革】
M22 野田村と玉川村が合併。
S48 小学校を統合（小・中学校とも一村一校）。国民宿舎えぼし荘開業。
S52 村民憲章制定。村営バス運行開始。
S60 新庁舎落成。第1回のだ砂祭り開催。
H元 村政施行100周年。
H5 イメージキャラクター「のんちゃん」決定。
H12 北海道様似町と友好町村決定。
H14 公共下水道一部供用開始。
H19 村営新山住宅、高齢者グループホーム完成。
H21 生活支援ハウス完成。
H23 東日本大震災大津波襲来。
H24 東日本大震災で流失した診療所施設と保育所が完成。
H25 高台団地造成工事着工。県営災害公営住宅（第1団地）入居開始。
H26 村内全ての高台団地造成工事完了。
H27 村内全ての災害公営住宅整備完了。
H28 東日本大震災で被災した久慈消防署野田分署の移転新築工事完了。
H29 東日本大震災で被災した保健センターが防災拠点機能を兼ねて完成。
土地区画整理事業、都市公園事業完了。
H30 東日本大震災大津波記念碑建立。十府ヶ浦公園ドッグランがオープン
R1 村営バスの運賃無料化。台風19号による被害。
R3 日向保育所が新築移転。三陸沿岸道路全線開通。
R5 玉川保育所の新築工事完了。
R6 「のんちゃん」誕生30周年。

党派別議員数	現員	条例定数	任期
日本共産党 1 無所属 8	9人	10人	R9.8.6

【わがまちの特色・自慢】
昔ながらの直煮製塩による自然塩を特産化。
南部曲り家を保存し、観光施設として利用。
小・中学校が一村一校。
主要海産物である岩手野田村荒海ホタテのブランド化（国の地理的表示保護制度（GI）に登録）、漁師等による荒海団の結成。
第三セクターによるワイナリー運営、地元産山ぶどうによるワインの製造。

【概要】

（1） 人口

区分	人口	世帯数	人口密度（人/㎢）	高齢者比率（65歳以上）
27年国調	4,149人	1,516	51.3	35.01%
2年国調	3,936人	1,503	48.7	38.47%
住基台帳（R7.1.1現在）	3,901人	1,678	48.3	40.25%

（2）選挙人名簿登録者数（R7.12.1現在）

男	1,601人	女	1,725人	計	3,326人

（3）地目別面積（R7.1.1現在）

単位：㎡

地目	面積	割合	地目	面積	割合
田	1,353,432	1.7%	山林原野	39,772,634	49.2%
畑	2,989,751	3.7%	その他	35,181,229	43.5%
宅地	1,502,954	1.9%	計	80,800,000	100%

【施策】

（1）市町村勢計画概要

野田村総合計画【後期基本計画 R3～R7】
1 健康で生きがいをもって暮らせる福祉社会
2 魅力ある生活基盤の創造
3 快適な環境と安全で住みよいむら
4 豊かな心と文化を育む生涯学習の推進
5 地域活力を創造する産業の展開
6 住民と行政の連携による計画の推進

（3）ユニークな施策

1 村営バスの無料運行
2 むらづくり（はまなす）運動
3 公式LINEによる全世帯情報配信
4 保育料の完全無料化
5 「心はいつものだ村民」（準村民）登録制度

（2）令和7年度普通会計当初予算

【予算規模】
4,587 百万円（増減率 △ 28.6 %）

【重点事業】　単位：百万円

1.	野田小学校整備事業	（ 480 ）
2.	漁村再生交付金事業	（ 172 ）
3.	自治体情報システム標準化・共通化事業	（ 113 ）
4.	村道整備事業	（ 85 ）
5.	村道整備事業	（ 85 ）
6.	村営住宅改修事業	（ 45 ）
7.	交流物産等複合施設開業支援事業	（ 6 ）

【行政】

（1）職員

部門	R7.4.1現在	R6.4.1現在
一般行政	54人	54人
消防	0人	0人
教育	7人	8人
企業等会計	7人	7人
職員計	68人	69人
平均年齢（一般行政職）	41.8歳	43.1歳
ラスパイレス指数	92.6	90.6

（2）行政機構（R7.4.1現在）

村長 ― 副村長 ― 総務課
副村長 ― 住民生活課
副村長 ― 保健福祉課
副村長 ― 産業振興課
副村長 ― 税務課
副村長 ― 地域整備課
副村長 ― 未来づくり推進課
村長 ― 会計管理者 ― 出納室

議会 ― 事務局
監査委員 ― 事務局
農業委員会 ― 事務局
選挙管理委員会（総務課） ― 事務局
教育委員会 ― 事務局

【姉妹都市】 友好町村－北海道様似町

【祭り・行事】 野田まつり(8月)、塩の道を歩こう会(5・9月)、NODAまんぷくマルシェ(11月)、野田ホタテまつり(12月)、プチよ市(冬期間を除く毎月最終土曜日)

【名産・特産品】 岩手野田村荒海ホタテ、のだ塩、山ぶどう、山ぶどうワイン「紫雫」、のだ焼き、マリンローズ、南部福来豚

【主な郷土出身者】 故 佐藤國夫（画家）

【財政】

(1)決算規模

単位:千円

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
6年度	7,005,245	6,324,408	680,837	289,685	82,640	△ 30,476
5年度	4,435,491	4,209,141	226,350	207,045	△ 13,494	98,648

(2)財政状況

主要指標	6 決算指数等	5 決算指数等
財政力指数	0.20	0.20
自主財源比率(%)	20.5	20.0
実質収支比率(%)	12.3	9.2
標準財政規模(千円)	2,350,648	2,255,523
経常収支比率(%)	90.1	86.8
地方債現在高(千円)	5,658,622	4,322,472
債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額(千円)	518,222	2,194,705
基金現在高(千円)	3,934,446	4,285,822
うち財政調整基金及び減債基金(千円)	2,000,257	1,871,417
将来にわたる実質的な財政負担(千円)	2,242,398	2,231,355
対標準財政規模(%)	95.4	98.9

(3)主な歳入・歳出

単位:千円、%

区分	6年度	構成比	5年度	構成比
歳入計	7,005,245	100.0	4,435,491	100.0
地方税	364,649	5.2	383,538	8.6
地方交付税	2,029,848	29.0	1,847,254	41.6
国・県支出金	1,724,837	24.6	938,646	21.2
地方債	1,637,387	23.4	608,225	13.7
歳出計	6,324,408	100.0	4,209,141	100.0
義務的経費計	1,635,289	25.9	1,559,457	37.0
人件費	730,085	11.5	662,638	15.7
扶助費	585,939	9.3	567,830	13.5
公債費	319,265	5.0	328,989	7.8
投資的経費計	2,803,715	44.3	822,505	19.5
普通建設事業費	2,796,277	44.2	822,505	19.5
単独事業費	128,951	2.0	48,257	1.1

(4)健全化判断比率

単位:%

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
6年度			6.2		
5年度			6.9		

(5)税収の状況

単位:千円、%

区分		6年度		5年度	
		収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市町村民税	個人	120,468	98.0	136,665	97.0
	法人	9,202	100.0	8,121	100.0
	計	129,670	98.1	144,786	97.2
固定資産税	土地	31,560	98.8	31,925	98.7
	家屋	76,787	98.8	77,012	98.7
	償却資産	71,481	98.8	76,954	98.7
	計	179,828	98.8	185,891	98.7

※国有資産等所在市町村交付金を除く